

こんぶくろ池通信

NPO 法人こんぶくろ池自然の森

Tel: 04-7132-8800

Fax: 04-7132-8806

Email: info@konbukuroike.com

URL: <http://www.konbukuroike.com>

2020年4月

第72号

「NPO 法人こんぶくろ池自然の森」設立時の想い

八代 英二

「NPO 法人こんぶくろ池自然の森」10周年を迎えるにあたり、日頃の運営に努力されている皆様に深く感謝の意を表します。

さて、この度10周年記念に寄稿してほしいとの依頼を頂き、筆をとりました。

恐らく現会員として初代の事務局長兼副会長として勤めさせて頂いた関係からだと思っています。

設立時の経過を振り返りますと、柏市が、2005年3月「市民で育てる100年の森・こんぶくろ池自然博物公園」と題する「**公園整備基本計画策定調査報告書**」により、公園整備の事業が始まり、民有地の多い公園用地の買い上げを進めながら「柏市職員ボランティア」が里山整備を進めて来ました。

2006年4月柏市は市民ボランティアを募り、「こんぶくろ池自然博物公園・調査隊」(会長-大貫氏)(調査隊は、こんぶくろ池周辺の自然保護活動に取り組んできた「こんぶくろ池を考える会」(1995年結成)の主要メンバーが参画しました。)「こんぶくろ池自然博物公園・里山隊」(会長-森氏)の2組織を設立し、「**柏市基本計画**」に基づいた活動が始まりました。

また、柏市は学識経験者によるアドバイザー組織を設置して、専門的な指導・助言を仰ぎながら運営する事にしました。

NPO 法人化に移行する背景

こんぶくろ池周辺は森が少なくなり市街化が進み、「こんぶくろ池公園」の認知度も高まって、民有地の公園化取得も進み、観察通路等が整備されたことから「バスによる集団見学来園」、「サイクリング見学者の増加」、「森林セラピー体験」などの来園者増加に伴い「進入禁止区域で遊んだり」、「池で釣りをしたり、物を投げ込んだり」、「貴重種草花の大量採取」や「カブト虫等昆虫の大量捕獲プロ採集団の横行」など、整備中の公園が荒らされつつある実態から監視・管理が必要となってきました。

また、市との協働や活動用の道具・工具類確保等運営資金も必要となりました。

この為、

- ・ 引き続き世代を超えて活動を繋げてゆくには、法人化しておく必要がある。
- ・ 市民の信頼が得られる活動団体として、法人化する必要があった。
- ・ 指定管理者制度の導入など法制度が整備されたことにより、自治体の施設運営や事業を NPO 法人が受託する例も増えており、NPO は本来行政機能（公益）の一部を担うことを目的としているわけがあり、法人として契約が交わせることで、行政との協働作業がスムーズに進められる。（公園整備管理の受託化等）

このような経過から調査隊・里山隊の役員が”NPO”(Non Profit Organization-非営利組織-)とは何か！等から勉強し、自らの自己満足だけのために活動するのではなく、ボランティア活動から一歩前へ進んだ意志を発信し、責任と目標をもった法人である事も理解しました。

NPO 法人移行は、2009 年総会で森会長が決意表明し、半年間研究を続け、2009 年下期昼食懇談会合において再び会員へ呼びかけ！

- ・ 2009 年 12 月 26 日 第 1 期設立総会において、全会一致で承認
- ・ 2010 年 3 月 30 日 千葉県知事の認証（千葉県 NPO 指令第 1185 号）
- ・ 2010 年 4 月 7 日 千葉地方法務局柏支局にて登記完了（法人成立日）

【参考】設立総会時「募った組織名称案」。

- ・ こんぶくろ池を守り隊
- ・ こんぶくろ池遊(ゆう)遊(ゆう)隊
- ・ こんぶくろ池保安隊
- ・ こんぶくろ池自然博物館
- ・ こんぶくろ池森(もり)森(もり)隊
- ・ こんぶくろ池「雪月花」
- ・ 市民で育てる 100 年の森---を冠に！
- ・ こんぶくろ池自然博物公園協議会
- ・ こんぶくろ池自然博物公園市民の会
- ・ こんぶくろ池自然博物公園協会
- ・ こんぶくろ池里山自然観察公園



- ・ こんぶくろ池里山自然を育む会
- ・ こんぶくろ池自然博物公園・里山管理の会
- ・ こんぶくろ池自然博物公園・整備する会
- ・ こんぶくろ池自然博物公園管理の会
- ・ こんぶくろ池里山を保全管理する会
- ・ こんぶくろ池自然の森
- ・ こんぶくろ池の自然を守る会
- ・ こんぶくろ池の自然を守る NPO 法人
- ・ こんぶくろ池と周辺の森

これ等の提案内容を確認しながら当団体名称を
「特定非営利活動法人こんぶくろ池自然の森」と決めました。
 【注】「特定非営利活動法人」を「NPO 法人」と通称化しても可能

こんぶくろ池自然博物公園の取り組み方向については、
 “こんぶくろ池自然博物公園”の柏市計画としての整備と管理の共有
 化確認。

管理に当たっては、守るべき取り決めを踏まえ公園保全と市民安全
 に取り組む事としました。

具体的取組内容

- 野生生物の回遊できる経路の確保等、多くの野生生物が生息可能な自然環境の保護・保全
- 水源の確保と多様な水生生物の保護
- 外来及び他地域からの生物の持ち込み、侵入、拡大の防止
- 森林を荒廃させない手入れの継続
- 野生生物の持ち出しの防止
- 里山の地形の保全
- 里山文化継承のための環境教育の充実
- 四季折々の自然景観の保全
- 現在及び将来の市民にこの豊かな自然環境を継承する義務
 等です。

「NPO 法人 こんぶくろ池自然の森」第 1 回総会は、2010 年 5 月
 30 日 UDCK（アーバンデザインセンター）で開催し、事務局長に古
 橋氏が就任し、以後 2017 年度迄の諸活動をリードし柏市を代表する
 自然公園としての礎を築いて来ました。

事務局長退任後は、残念ながら体調をくずされ鬼籍へ入られてしまいました。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

少子高齢時代に突入した現在、貴重な経験を活かし新しい時代を担う必要があるものと思います。

今後も会員の増加を計りながら展開して100年の森になりますようにお祈り申し上げます。

森と泉&生きものたち (19) ～地上に降りた天使～

森田 勝

「天上の花」 コブシと「早春の天使」アマナ (C)

山なみ遠ほに春は来てこぶしの花は天上に雲はかなたにかへれども
(三好達治)

今年も季節は巡り、天上の花、コブシが公園入り口で来園者をお迎えるかのように天高く花を咲かせました。一方、公園の草地には、早春の天使、アマナの群生が広がり、可憐なチューリップのような花を沢山咲かせていました。



天上の花 コブシ (2020/3/12)



早春の天使 (2020/3/21)

アマナが顔を出すまで

このアマナが群生する草地には、近年アズマネザサやタケが侵入し、更にカナムグラ等のつる植物や外来植物のセイダカアワダチソウ等が繁茂し、まさに荒れた原っぱ状態になっていました。

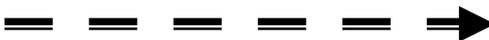
この地域は、今後ズミ再生地域の一つとして、ズミの苗木を植栽する計画があり、現状の荒れた状態を改善すべく多くの会員に呼びかけ、その協力を得て1月16日に繁茂するササや雑草を刈り取りました。その結果でしょうか？日照が確保されて、今までササ等に抑えられていた多くのアマナが芽吹き、花を咲かせました。アマナ以外の草花も顔を出すかも知れません。



ササや雑草が繁茂して荒れた草地
(2020/1/16)



全員作業で刈り取り奮闘中 (2020/1/16)



雪山ラッセルのようにササヤブを刈り
取り中 (2020/1/16)



早春のアマナの芽生え (2020/3/12)

今後は、この種の下草刈りを計画的に実施し、これから植栽するズミとアマナ等の貴重な草本類が、共存して生育する環境を創り上げるのが大切です。この際、湿地林において、ズミとコバギボウシやツリフネソウが上手く共存している状況を手本にするとともに、この草地に生息する生き物等との共生についても配慮することが必要と思料します。

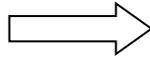
地上に降りた天使 (アカゲラ)

草木が芽生え始め、コブシやアマナの花が咲く頃、公園の奥、針広混交林の森からひとときわ高く、オオタカの威嚇の鳴き声がかたまるように聞こえてきました。オオタカは、今年もこんぶくろ池の自然林を狩場として飛来してくれたようです。湿地林にはシラサギの食痕がありました。

オオタカの鳴き声が止むと、森は静けさを取り戻し、しばらくすると弁天池付近のコナラの梢で、「トットトッ〜」と木を叩く音がし、樹上で枯れ枝を突付いているアカゲラ1羽を観ました。しばらくこれを観ていると、突然弁天池からの川畔の伐採木を積んだ地上に降りて来て、また盛んに虫を探しているようでした。これにはビックリです。深い森に棲み警戒心が強いアカゲラが、地上、それも人前近くに降りてきて虫を探すなんて！危険な地上に降りたアカゲラを初めて観ました！



森の守人、樹上のアカゲラ (2020/3/9)



突然地上に降りた天使 (アカゲラ)
(2020/3/9)

天敵のオオタカを恐れたのか？森には採餌木が少ないのか？高木に凜としてとまるイメージから哀れさを感じます。

キツツキは、キーストーン種として、森を守ってくれる大切な野鳥です。森を管理するに当たっては樹林内の採餌木となる枯木や営巣木となる老齢木は、安全上支障のない限り伐採は控え、残すよう特段の配慮をお願い致します。

新入会員紹介

大瀬良 久子さん



参加の動機：自然の中で動物・植物を見て、自分も汗をかく

貢献できそうなこと：造園・園芸、調査など

趣味：陶芸、登山、盆栽、水石

よろしく願いいたします。

こんぶくろカフェ

松田 和生

校門での「さよなら」の声大人びて夕焼け空に君は溶けゆく

今年の3月の大半は、コロナの影響でほとんどの小中高校が休校になったようです。特に卒業生は突然の別れに戸惑ったことでしょう。

卒業式は、受験は、就職は等々でこの歌のような感傷に浸っている暇はなかったのかもしれませんが。コロナウイルスなんかには負けるものかとかむしゃらに前進している姿が想像できます。

少し事態が落ち着いてほっとした時に、冒頭の短歌のような青春の一コマがふと脳裏をよぎるのかもしれませんが。

この短歌は、私の懐かしい思い出を詠ったもので、NHK短歌2020年3月号に掲載されました。

3月理事会（新年度より月末開催）

2020年3月29日（日） 10:00～14:30

出席理事：岡本、上田、北田、中川、藤原、萩原

1. 審議検討・確認事項

- ・ 柏市への2019年度事業報告結果
- ・ 令和2年度業務委託契約締結。新規委託作業（コリドールの草刈り）を追加
- ・ 令和2年は基本計画立案の年、「アドバイザー会議の早期開催と有識者のご意見を伺う」を強く申し入れ
- ・ 1号近隣公園のズミ樹勢回復に向けた検討⇒ 移植・日当たり改善等を相互打合せ必要

2. 園内荒らし

- ・ 先ずは、警察に連絡の事（柏の葉キャンパス交番04-7134-0295）、緊急の場合は110#
- ・ 焚火の件含め、警察は夜間を主体にパトロールを強化する

3. 2020年度柏市よりの受託業務内容とその実施について：コリドールエリア草刈り実施方法

- ・ 準備は4月から始め、作業は6月からとし、詳細は別途調整していく
- ・ 刈払い担当役員は（北田）、講習会の調査・日程調査等の執行管理

4. 第11回通常総会（4月26日）の準備対応

- ・ 総会は従来規模の集会形式で行わず、書面決議とする。⇒4月25日（土）13:00から理事により開催し、書面決議と合わせた集計結果を議決事項とする
- ・ 4月15日頃までに「議案書・議決権行使書・委任状」を郵送又は手渡し、4月末頃までに「議決権行使書又は委任状」を返送又は手渡し頂く
- ・ ①及び②の内容を早急にメーリングリストにて連絡、及びメーリングリストにない人には3月31日までに電話等で連絡
- ・ 事業報告の県への提出は、去年の資料に準じて作成する
- ・ （北田）コリドー刈払い計画→（上田）調査班計画、及び（藤原）イベント計画を4月7日迄（萩原）提出しズミ・里山班の計画も織り込んで4月10日までに作成
- ・ 役員：平成31年度役員の重任、役割分担はメーリングリスト担当（中川）から（山上）への変更を除き継続
- ・ 会費：口座振り込み又は4月26日（中川）へ手渡し⇒総会配布資料にこの旨明記

5. 水質調査、中間報告（上田）

- ・ 導電率に関して、浄水槽入口と出口・こんぶくろ池入口・地金堀はかなり高い値となっている。弁天池からの流路は通常の河川程度
- ・ 季節変動の影響を加味したデータ測定を継続すると共に、専門家のご意見を伺っておく

6. 当園 NPO の今後の新型コロナウイルス感染防止

- ・ 千葉県にて、「不要」「不急」以外の外出自粛指示が出た時は、別途イベント・保全活動及び管理当番について緑政課含めて協議する
- ・ 会員の活動に当たって、特に作業前の手洗い励行
- ・ 平日のパンフレット・チラシは展示しない（特に、来園者の収納ケースの接触防止）

7. 4月～5月活動計画

- ・ 3月31日頃にメール発信予定。配布は4月19日合同活動日まで適宜配布

8. 新年度の当番及び案内手当て受け渡し

- ・ 第3日曜日に配布し、当日欠席者は理事が別途配布

9. 一定額以上の寄付の個人または団体名の HP 掲載について

- ・ 1万円以上を対象に掲載する

理事会の議事録は管理棟のファイルにて確認できます。

「新型コロナウイルス感染拡大」に対する 当NPOの対応について

会長 岡本 昇

急なことではございますが、当NPOは新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、政府、千葉県及び柏市から不要不急の外出自粛要請等を受け「緊急事態宣言」発令期間中、下記の通り例会等活動の休止及び管理棟の閉鎖を行うことに決めました。

この度のウイルスは目に見えない透明な侵入者であり、今や、どこでどのように感染するかわかりにくく得体のしれないものであります。我々は会員の皆様の「命」が一番、それを守ることの重要さとともに、他の人に罹患させないためにも真摯な対応が必要と判断しました。

この重大危機を突破するには、皆様のご理解ご協力が何より大切です。何卒ご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

なお、同期間が終了した後については、今後の情勢を見極めながら活動などの可否について判断してまいりたいと思います。この度の感染拡大が、できるだけ早く終息することを願いつつ。

記

■緊急事態宣言期間中の休止及び閉鎖
令和2年4月11日～5月6日まで

■例会等活動
里山、調査活動及び各種イベントの休止

- 管理当番
- ・ 管理棟の閉鎖期間中（同上）は管理当番（土、日、祝）を中止
 - ・ トイレ前に「1号近隣公園にあるトイレを利用してください」の張り紙でお知らせする。
 - ・ 園内パトロールなどは、自主的活動として従来通り行っていたいで差し支えありません。
 - ・ 自主的にパトロールなどを行った方は、必ず自主当番管理記録簿にご記入ください（管理棟のウッドデッキ上にある学習機の引き出しの中に記録用紙があります）。

以上